

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	English D		
英文授業科目名	E n g l i s h D		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目Ⅰ		
開講学科・専攻	電子工学科 システム工学科		
担当教官名	Eric Hauser(エリック・ハウザー)		
居室	東1-614		

公開E-Mail	授業関連Webページ
hauser@bunka.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】

この授業の達成目標は、リスニングや会話の能力を身に付ける事です。それに、英語の音声に慣れたり、単語を自然に習得したりする事です。

【前もって履修しておくべき科目】

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】

「Huckleberry Finn」, Oxford Bookworms Library, Stage 2
 「The Picture of Dorian Gray」, Oxford Bookworms Library, Stage 3
 「Frankenstein」, Oxford Bookworms Library, Stage 3

【授業内容とその進め方】

授業では、リスニングの能力を強くする為に、大量の英語を聴きます。具体的に、簡単な本(Oxford Bookworms Libraryのgraded readers)を読みながら、その本のテープを聴きます。それに、台詞がいっぱいあるちょっと古い映画を見ます。会話の能力を強くする為に、学生は小さいグループで(1人-4人)2回以上に私の研究室に来て、私と決まっているテーマについて話し合います。(これは、「office meeting」と言います。)それに、授業でも会話の練習をします。授業の内容は、全部英語のリスニングと会話を練習する事です。文法を分析したり、単語を暗記したり等やりません。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

小テストや試験や宿題等がありません。成績を授業の出席とoffice meetingの参加と努力で決めます。1回も欠席や遅刻せず、office meetingに5回以上に参加する学生は、秀(S)をもらえる可能性があります。1回しか欠席せず、office meetingに4回以上に参加する学生は、優(A)をもらえる可能性があります。2~3回欠席して、office meetingに3回以上に参加する学生は、良(B)をもらえる可能性があります。4回欠席して、office meetingに2回以上に参加する学生は、可(C)をもらえる可能性があります。3回の遅刻は1回の欠席として扱います。(もし、遅刻や欠席の理由があったら、特別の扱いをする可能性があります。が、学生は私にその理由を知らせる責任があります。)但し、良い成績をもらう為に、学生が努力をしなければなりません。

【オフィスアワー：授業相談】

金曜日 14:40~16:10

【学生へのメッセージ】

この授業は、「英語をしゃべりたいけど、自信がない」とか「英語が大切と思うけど、勉強が嫌だ」と考えている学生の為の授業です。

【その他】